

市立ひらかた病院改革プラン（第2次中期経営計画）の 中間報告について

市立ひらかた病院改革プラン（第2次中期経営計画）については、客観性を確保する観点から、枚方市病院事業運営委員会において点検・評価いただくこととしていることを踏まえ、前回の本委員会（令和元年(2019年)12月3日開催）において、進捗状況を報告しました。

いただいた意見を踏まえつつ、更なる検証を加え、プランの一部修正を行いましたので、報告するものです。

1. 内容

(1) 進捗状況及び検証方法

平成30年度決算の確定を受け、新病院開院時の平成26年から平成30年度決算（一部平成31年度予算を含む）を踏まえ、中間実績における確認を行ったものです。

(2) 検証及び一部修正の内容

別紙資料『市立ひらかた病院改革プラン（第2次中期経営計画）の検証及び一部修正について』のとおり

<主な内容>

章	検証項目	検証内容（★は修正）
第1章 新改訂プランの策定	—	—
第2章 市立ひらかた病院の現状	1. 概況	令和2年1月1日の内容で記載
	2. 経営及び提供医療の状況	現状を把握するための各指標について、平成26年度～平成30年度の実績を記載
第3章 地域医療構想を踏まえた役割の明確化	3. 大阪府地域医療構想を踏まえた本院の役割	第5章に収斂
	4. 一般会計負担の考え方	平成27年度～令和元年度の実績及びその内訳を記載
	5. 医療機能・医療品質に係る数値目標	プランに掲げた平成29年度～令和3年度の各数値目標と平成29・30年度の実績を記載 （★）救急来院患者数について目標値を再設定
第4章 経営の効率化	1. 経営の効率化と数値目標	プランに掲げた平成29年度～令和3年度の各数値目標と平成29・30年度の実績を記載

	2. 目標達成に向けた取組	<p>A 新病院改革プランに掲げる各取組について、それぞれの取り組んだ内容や進捗状況を記載</p> <p>B プラン策定以降に新たに取り組んだ内容を記載(★)</p> <p>①専門性の向上による病院としての存在価値を高めるための取り組み</p> <p>i 消化器センターの設置</p> <p>ii (仮称) 関節センターの設置(予定)</p> <p>②院内に職員で構成する“緊急経営改善チーム”の立ち上げ</p> <p>③外部コンサルタントの導入</p> <p>④ベッドコントロールチームの設置</p> <p>⑤資本金の減額</p>
第5章 再編・ネットワーク化	1. 北河内医療圏の病院等の状況とその特徴	国や大阪府の動向には十分に注視しつつ、急性期病院の役割を担っていくこととするもの
第6章 経営形態の見直し	3. 見直しの方向性	病院経営を取り巻く状況の変化に適切に対応すべく、各経営形態について検証しつつ、国の動向や大阪府地域医療構想における議論を注視していくこととするものとし、各経営形態の比較を記載
第7章 点検・評価・公表等	—	
付 表 収支計画		(★)策定当初の計画と平成29・30年度の決算額及び平成31(令和元)年度予算額を記載の上、令和2・3年度の計画値を、実績を踏まえた額に修正

2. 市議会への報告

本内容について、厚生委員協議会(令和2年2月13日開催)において報告する予定です。